

平成 24 年 4 月 2 日

各 位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山口銀行

山口銀行の組織の一部改編について

山口フィナンシャルグループ（社長 福田浩一）は、持株会社を持つ地方銀行グループとしての長所を最大限活かし、地域のお客様の多様化するニーズに効率的にお応えする態勢整備の一環として、下記のとおり傘下の山口銀行（頭取 福田浩一）の組織を一部改編しましたのでお知らせします。

記

1. 一部改編の目的

（1）グループ 3 銀行ブランドによる地域密着型金融の実践

地方銀行グループとして、地域の特性やお客様のニーズに即したきめ細かい金融サービスを提供するため、北九州銀行（頭取 加藤敏雄）の設立により北九州を中心とした九州域内は北九州銀行がその役割を担うことといたしました。

広島県についても、傘下のもみじ銀行（頭取 野坂文雄）が主体となって金融サービスを提供することで、グループ 3 銀行のブランドで各々の主要地域で地元銀行として地域密着型金融を実践してまいります。

（2）グループのシステム運営体制の効率化

グループ 3 銀行は「IT 戦略基盤の高度化」「グループ内経営資源の効率的活用」等を目的として、預金・融資・外為等主要な勘定系と情報システムを共同化しております。

システム共同化後は、山口銀行システム部を核に共同化システムを運営することで、グループのシステム運営体制の効率化を図ります。

2. 一部改編の内容

（1）グループ 3 銀行ブランドによる地域密着型金融の実践

山口銀行の広島本部を廃止いたしました。

なお、山口銀行における広島県内の営業店に変更はありません。

（2）グループのシステム運営体制の効率化

山口銀行のシステム部共同化推進室を共同化運営室に改編いたしました。共同化運営室は、共同化システムの開発、グループ内の共同化システム

開発にかかる窓口等の役割を担います。

(3) 一部改編後の組織

別紙新旧対照表のとおりです。

3. 実施日

平成24年4月2日(月)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

山口フィナンシャルグループ 総合企画部 柳田・久和

TEL : (083) 223 - 5517

山口銀行組織改編 新旧対照表

